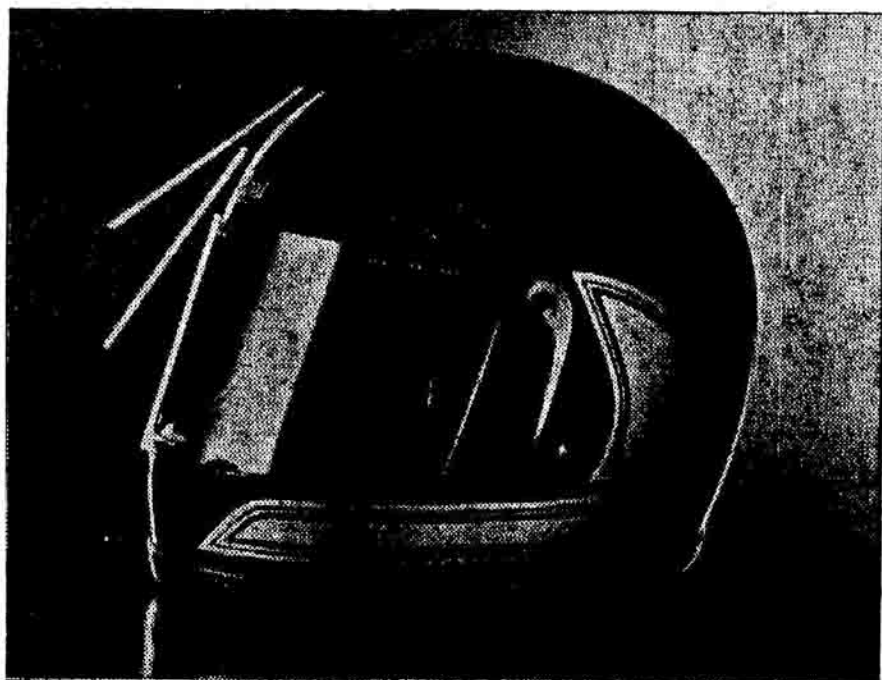


先進の

AVANTI



Avanti (アバンティ) は、ハイウェイユースの最高峰を目指して先進の技術とアイデアをフルに取り入れて作り上げられたフルフェイスです。まず胴体ですが、あのcLe RX-7に使用され、数多くのレースでその安全性を実証した、複合基材積層構造[※]を採用しました。だから標準サイズで1,400グラム程度という、JIS2種なみの重量ながら最高にきびしいスネル1975年規格を楽々とクリアしてしまいます。ちょっと贅沢なようですが、最高の品には最高の安全性を考え採用しました。シールドは、OMNI(オムニ)と同じメカによるものです。ホックいらずで、グッと引き出せばスーッと上がり、途中では組み込まれたラチェット機構で、クックッと位置止めができます。閉める時は、下までおし下げると、ホルダーのつめにすい込まれるようにパチンとはまり、しっかりとまります。シールドの交換も特別むずかしい操作はいりません。ネジをゆるめてホルダーをはずすだけの事です。しかもシールドは、SSR(超硬加工)がついてますから、大切に扱えばかなり長もちするはずで。また、シールドをとめるためのホルダーが、ヘルメットの両サイドにつけられてますが、これが風の流れを整える働きもします。だから、その分風切り音が低くなり、長時間の走行の際は、かなりの疲労軽減に役立つはずで。内装の設計にも、レース活動を通じてのノウハウがフルに生かされてます。頭をスッポリとつつみ込み、しっかりと押えてぐらつきがないので、ヘルメットが頭の一部になったようで、それでなくても重くないAvantiを、より軽く感じさせるはずで。レースでも充分使用できる安全性と機能をそなえた、ハイウェイユースの最高峰、それが先進のAvantiです。

規格：スネル1975 色：白：黒(金色グラフィック付)

サイズ：(55-56)、(57-58)、(59-60)、(61-62) 価格：¥37,000(交換用SSRクリアーシールド付)

[※]複合基材積層構造とは、化学的に安定して剛性に富み、圧縮と引張りの両方に高い強度を示すガラス繊維と、弾性に富み、比重の低い合成樹脂繊維を、各々の長所を生かしながら、短所を補うように組み合わせ、積層したものです。だから軽く、しかもねばり強い胴体ができるわけです。複合基材積層構造を実証すると、Complex Laminated Construction、その略称がcLeです。

